2024.5.1現在

# 学校情報

**①学校の概要、目標及び計画**

| 学校名 | 設置年月日 | 校長名 | 所在地・連絡先 |
|---|---|---|---|
| 東京こども専門学校 | 平成17年11月15日 | 庄司 一也 | 〒113-0034<br>東京都文京区湯島2-19-1<br>（電話）03-3813-4600 |
| 設置者名 | 設置年月日 | 代表者名 | 所在地・連絡先 |
| 学校法人　三幸学園 | 昭和60年3月8日 | 鳥居 敏 | 〒113-0033<br>東京都文京区本郷3-23-16<br>（電話）03-3814-6151 |
| 学校の教育・人材養成の目的 | | | |
| 本校は学校教育法に基づき、保育・福祉等の関連分野において活躍する人材を育成する為、必要とされる知識と技能を教授することを目的とする。 | | | |
| 沿革 | http://www.sanko.ac.jp/about/history/ | | |

**②各学科等の教育**

| 学科 | 修業年限 | 入学定員 | 収容定員 |
|---|---|---|---|
| こども総合学科 | 3年 | 80人 | 240人 |
| 保育科 | 2年 | 120人 | 240人 |
| こども心理学科 | 3年 | 40人 | 120人 |

＜客観的な指標の算出方法＞

| 客観的な指標の算出方法 |
|---|
| 全履修科目の評定(5点法で示されたもの)の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、<br>年に2回(期末ごとに)一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。 |

＜卒業要件について＞

| 卒業要件 | |
|---|---|
| 本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に、卒業の認定を行う。卒業要件単位数は、31単位に当該学科の修業年限相当数を乗じた単位数以上とする。 | |
| 保育科 | 学園の教育理念に基づき、２年間の学修を通じて、保育･福祉･教育の現場で必要な専門知識･技術を修得し、皆から信頼、感謝される態度･人間性を身につけ、社会でこどもの未来を育む人財に専門士を授与する。<br>卒業までの学びの到達目標は以下の通り設定される。<br>（１） 専門的な知識･技術の習得<br>こどもに対する愛情を持ち、保育と子育てに関する専門的知識や技術を習得するとともに、生涯にわたって学び続けようという姿勢を持つことができる。<br>（２） 現場で活躍できる実践力<br>学んだ知識や技術を活用し、周囲と連携しながらこども一人一人に合った保育を実践し、質の高い保育の実践を求めて成長し続けることができる。<br>（３） 皆から信頼される人間性<br>社会人として必要な挨拶、マナーを身につけ、素直な心･感謝の気持ち･高い意欲を持ち続け、自ら考え自ら行動することで社会に貢献することができる。 |
| こども総合学科 | 学園の教育理念に基づき、３年間の学修を通じて、保育･福祉･教育の現場で必要な専門知識･技術を修得し、さらに専門性を高めて実践力と自身の強みを向上させ、皆から信頼、感謝される態度･人間性を身につけ、社会でこどもの未来を育む人財に専門士を授与する。卒業までの学びの到達目標は以下の通り設定される。<br>（１） 専門的な知識･技術の習得<br>こどもに対する愛情を持ち、保育と子育てに関する専門的知識や技術、こどもに関する教養やスキルを習得するとともに、生涯にわたって学び続けようという姿勢を持つことができる。<br>（２） 現場で活躍できる実践力<br>学んだ知識や技術を活用し、周囲と連携しながらこども一人一人に合った保育を実践し、質の高い保育の実践や社会の発展を求めて成長し続けることができる。<br>（３） 皆から信頼される人間性<br>社会人として必要な挨拶、マナーを身につけ、素直な心･感謝の気持ち･高い意欲を持ち続け、自ら考え自ら行動することで社会に貢献することができる。 |
| こども心理学科 | 学園の教育理念に基づき、３年間の学修を通じて、保育･福祉･教育の現場で必要な専門知識･技術を修得し、さらにこどもの心身の発達に関する知識を、実践を通じて習得し、皆から信頼、感謝される態度･人間性を身につけ、社会でこどもの未来を育む人財に専門士を授与する。<br>卒業までの学びの到達目標は以下の通り設定される。<br>（１） 専門的な知識･技術の習得<br>こどもに対する愛情を持ち、保育と子育てに関する専門的知識や技術、こどもの心理に関する教養を習得するとともに、生涯にわたって学び続けようという姿勢を持つことができる。<br>（２） 現場で活躍できる実践力<br>学んだ知識や技術を活用し、周囲と連携しながらこども一人一人に合った保育を実践し、質の高い保育の実践や家庭支援を求めて成長し続けることができる。<br>（３） 皆から信頼される人間性<br>社会人として必要な挨拶、マナーを身につけ、素直な心･感謝の気持ち･高い意欲を持ち続け、自ら考え自ら行動することで社会に貢献することができる。 |

＜取得可能な資格について＞

| 取得可能な資格 | https://www.sanko.ac.jp/tokyo-child/jobdata/skill.html |
|---|---|

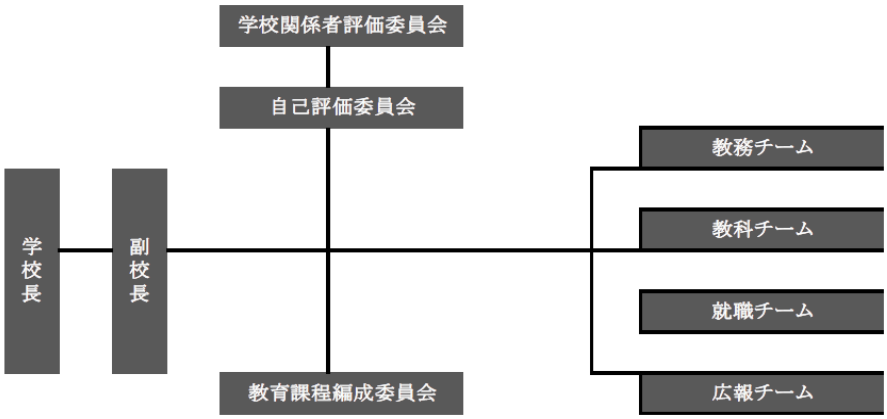
＜卒業後の主な進路について＞

| 就職実績 | https://www.sanko.ac.jp/tokyo-child/jobdata/jobdata.html |
|---|---|

**③教職員**

| | |
|---|---|
| 専任教員 | 19人 |
| 兼任教員 | 42人 |
| 事務職員 | 7人 |

教職員の組織




＜教職員の専門性について＞

| 名前 | 専門分野 | 資格・職歴等 |
|---|---|---|
| 伊藤　知香子 | 造形表現Ⅱ・Ⅲ | 保育士、幼稚園教諭二種免許<br>幼稚園8年、保育園5年、役所にて支援員1年の勤務経験あり。 |
| 尾島　幼子 | 障害児保育 | 保育士、幼稚園教諭二種免許<br>幼稚園11年、保育園4年、小児病棟4年の勤務経験あり。 |
| 喜多野　直子 | 子どもの食と栄養Ⅰ・Ⅱ | 栄養士<br>病院栄養士2年、特定保健指導員3年の勤務経験あり。 |
| 宍戸　千雅 | 実習指導 | 保育士、幼稚園教諭二種免許<br>保育園6年、保育施設長7年、役所にて指導員5年の勤務経験あり。 |
| 柳沼　洋子 | 保育実践演習 | 保育士、幼稚園教諭二種免許<br>幼稚園6年の勤務経験あり。 |
| 山本　真理子 | 保育者論<br>環境 | 保育士、幼稚園教諭専修免許<br>幼稚園5年、子育て支援18年勤務経験あり。 |

**④キャリア教育・実践的職業教育**

| | |
|---|---|
| キャリア教育への取組 | https://www.sanko.ac.jp/tokyo-child/jobdata/support.html |
| 実習実技への取組 | 【保育実習Ⅰ】<br>保育所及び施設の役割と機能、保育内容と保育環境、保育の計画･観察･記録、専門職としての<br>保育士の役割と職業倫理を学び、理解を深めることを目的とする。また、保育所及び施設の生活に<br>参加し学びや理解の実践を10日間行う。<br>【保育実習ⅡまたはⅢ】<br>保育実習Ⅰでの実践を通して学んだ技術と理論を基礎として、保育士として必要な資質･能力･技術を<br>習得することを目的とする。また、家庭と地域の生活実態にふれ、子育てを支援するために<br>必要とされる能力と、こども家庭福祉ニーズに対する理解力･判断力を養い、福祉の視点を持った<br>保育士養成を目指し保育所での実習を10日間行う。<br><br>上記実習においては生徒の実習前の事前訪問(オリエンテーション)から実習中における指導<br>(実習生としての姿勢、日誌などの技術的指導)を行い、担当教員による実習期間の訪問等により、<br>個別の指導を行っている。なお、実習後は園よりいただいた評価に基づき、振り返りを実施し、<br>フィードバックを行っている。 |

**⑤様々な教育活動・教育環境**

| | |
|---|---|
| 学校行事 | https://www.sanko.ac.jp/tokyo-child/schoolguide/year.html |

**⑥学生の生活支援**

| 生活上の諸問題（中途退学、心身の健康）への対応 |
| --- |
| 担任制を取り、心身の健康問題･学校生活上の諸問題について早期発見･対応できるよう、日々個人面談等を実施している。また出欠席の状況等について、必要に応じて適宜保護者とも共有を図り、連携体制を整えている。<br>なお、希望者には校内のカウンセリングルームの利用を促すなど、担任のみならず学校に関わる教職員複数でサポートを行っている。 |

**⑦学生納付金・就学支援**

| | |
| --- | --- |
| 学生納付金 | https://www.sanko.ac.jp/tokyo-child/guidelines/pdf/2504_c_1.pdf |
| 就学支援 | https://www.sanko.ac.jp/tokyo-child/guidelines/ |

**⑧学校の財務**

| | |
| --- | --- |
| 事業報告書 | https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf |